

第15回 2021年10月7日（木）『税・財政ゼミナール』開講しました。

2021年10月7日（木）第15回『税・財政ゼミナール』が参加11名で開講されました。

世界的な法人税率の引き下げ競争が終わりを迎え、コロナ対策などで将来の財源が必要となる中、今回は『法人税増税は是か非か』について、初のディベート形式で開催しました。法人税増税により、租税負担は公平となるのか、企業の国外逃避も含め経済停滞を招かないのか、労働者給与は上がるのか、などを論点に活発な議論が行われました。また、「不公平な税制をただす会」が長年提案している財源試算における法人税増案（累進税率の導入、大企業への優遇税制の廃止など）が紹介されました。

消費税増税一本やりの近年の日本の税制も転換期を迎えているようです。

---

次回のゼミナールは、下記のとおり開講いたします。

第16回『税・財政ゼミナール』の日程は以下の通りです。

テーマ：『カーボンプライシングの基本を学ぶ』

地球をじわじわと滅亡へ導く地球温暖化。この原因である温室効果ガス排出削減対策の一つとして、「カーボンプライシング」を導入する国・地域が増えています。聞いたことはあるが、今一つ理解していない「炭素税」や「排出権取引」などについて、基本的なことを学びます。

日時：2022年6月6日（月） 14：00～17：00

※コロナ等の状況により変更となる場合がございます

会場：東京都新宿区四谷三栄町4番10号 税研ビル1階

応募：5月27日（金）までに下記の連絡先へお電話をください

氏名・連絡先を担当者へお伝えください

TEL 03-3359-4731 （担当者：荒川）

※テーマ等最新の情報は当ホームページ上でご確認ください。

※税や財政に関して少しでも興味のある方、税や財政について知りたいと

思われている方は、是非ご連絡をお願いいたします。